

令和２年度病床機能再編支援補助金を申請予定の医療機関（仙南区域）の事業計画（案）について

（１）医療機能の分化・連携に必要な病床削減支援

医療機関名	病床削減 ^前 の稼働病床数(A)		事業対象となる削減病床数(B)		病床削減 ^後 の許可病床数(A)-(B)		病床削減に係る方針・考え方
公立刈田 総合病院	高度急性期	0	高度急性期	0	高度急性期	0	
	急性期	201	急性期	▲46	急性期	155	
	慢性期	0	慢性期	0	慢性期	0	
	(参考)						
	回復期	99	回復期	0	回復期	99	
	休棟等	0					
	合計	300	合計(高+急+慢)	▲46	合計	254	
令和２年１月に国による重点支援区域の選定において、当院は２０２５年までに１９９床まで病床を削減することとしており、令和２年４月１日より、急性期を４６床削減し２５４床としたことから、補助金の申請を行うものです。 今後については、①前回の調整会議において、仙南地域の透析医療を当院が担うことについて要望意見が出されたこと、加えて②現下の新型コロナウイルス感染症へ対応する病床の確保が喫緊の課題であることなどから、来年度、事業計画の更なる精査、検討を行うこととします。							

（２）医療機能の分化・連携に必要な医療機関統合支援

該当医療機関なし

（３）病院の債務整理に必要な借入資金に対する支援

該当医療機関なし